



MODERN
DECO

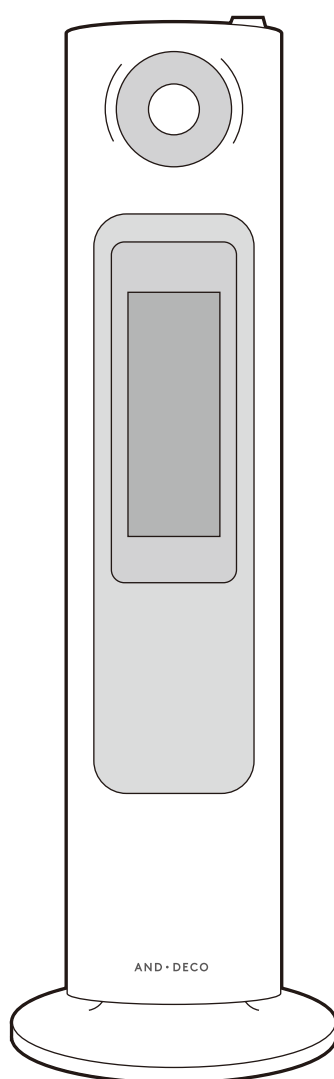
加湿機能付きセラミックファンヒーター

品番：Icht01

取扱説明書

もくじ

安全上のご注意	2-3
各部の名称	4-5
ベースの取り付け	5
使用方法	
：ヒーターを使う	6-7
：加湿器を使う	8
お手入れについて	9-10
製品仕様	10
故障かなと思ったら	10
保証書	12



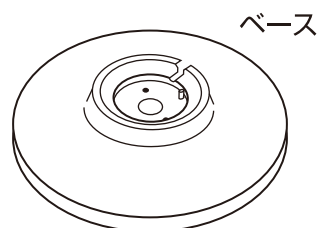
同梱品



リモコン

(テスト用電池付き)

※テスト用電池は
リモコンの動作確認用
ですので、通常の電池
より寿命が短いことが
あります。



ベース



専用ブラシ

水槽部内部に
取り付けられて
います。



ネジ (2本)

本体底面に
取り付けられて
います。

このたびは弊社商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、正しい使い方で
末永くご愛用ください。お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に
大切に保管してください。

安全上のご注意

天災など不可避の災害、改造等本来の使用を逸脱した使用、お客様の不注意によって生じた故障や事故に関しましては弊社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

※本商品は一般家庭用です

本商品は一般家庭用に限って企画された商品です。一般家庭での目的用途以外の使用や業務用としての使用はおやめください。

誤った使用、目的用途以外の使用は保証の対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するための重要な内容ですので、必ずお守りください。

- ⚠ 警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
- ⚠ 注意** 人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される可能性を示します。
- 🚫 禁止** 禁止（おこなってはいけない）を示します。具体的な内容は文章等で指示します。
- ❗ 指示** 指示する行為の強制（必ずおこなうこと）を示します。具体的な内容は文章等で指示します。

⚠ 警告

電源プラグ・コードの取り扱い

電源プラグは交流 100V、定格 15A のコンセントを単独で使用する

定格を超える使い方や、延長コードの使用、タコ足配線はしないでください。また、船舶などの電源・交流 200V・直流電流など、交流 100V 以外の電源は使用しないでください。火災、感電の原因となります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと感電や発熱による火災の原因となります。

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く感電やケガの原因となります。

使用時以外は電源プラグを抜く

絶縁や劣化による感電、漏電火災、けがの原因となります。

電源プラグのほこりは、定期的に乾いた布でお手入れする

湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

電源コードを破損させない

○傷つけない ○無理に曲げない ○引っ張らない、○ねじらない ○たばねない ○重い物を乗せない ○はさみ込まない ○加工しない
電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電やケガの原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない

感電やショート、発火の原因となります。

製品全体のご注意

絶対に分解、修理、改造をしない

火災、感電、けがの原因となります。不具合が見つかった場合は、すぐに使用を中止し、カスタマーサービスまでご相談ください。

本体に水や液体をかけない、本体を濡らさない

ショートして、火災、感電の原因となります。万一こぼれた時は、過熱の恐れがありますので、ただちに使用を中止し、カスタマーセンターまでご相談ください。

開口部や隙間にピンや針金、棒などの異物を入れない

感電や異常動作して、ケガの原因となります。

梱包用のポリ袋は使用前にすべて取り除き、幼児の手の届かないところで保管する

誤ってかぶってしまった場合、死亡の原因となります。

次のような異常時は直ちに使用を中止する

○焦げた臭いや煙が出る ○電源プラグや製品が異常に熱くなる
○製品が破損している など
使用を中止し、カスタマーセンターまでご相談ください。

ヒーター部

使用中、本体のそばを離れる時は、必ず電源を切る
火災や思わぬ事故の原因となります。

長時間同じ部位を暖めない

比較的低い温度でも長時間皮膚の同じ箇所を暖めていると、低温やけどの恐れがあります。

次のような方が使用する時は、付添い無しで使用しない

○乳幼児・お子様・お年寄り・病気の方 ○疲労の激しい方
○深酒された方 ○ご自分で操作ができない方
○ご病人・皮膚感覚の弱い方
○眠気を誘う薬（睡眠薬、風邪薬等）を服用された方
○身体の不自由な方・ご自分で意思表示のできない方
やけどやけがの原因となります。

就寝中や外出中は使用しない

寝具の近くで使用すると、火災の原因となります。

可燃性スプレーや引火性危険物を吹き付けたり、近くで使用しない

爆発や火災の原因となります。

燃えやすいものを近くに置かない

カーテン、衣類、布団、紙類（ティッシュ・新聞など）を近くに置かないでください。火災の原因となります。

加湿部

本体内部のお手入れに塩素系、酸性系の洗浄剤は使用しない

本体内部に洗浄剤が残り、有毒ガスが発生したり故障の原因となります。

ミストの吹き出し口をふさがない

水漏れや変形、故障の原因となります。

ミストを直接吸引しない

吹き出し口から噴射される霧は吸入しないでください。健康を害する場合があります。

排水時は正しい方向から排水する

守らないと内部に水が入り込み、火災や感電、故障の原因となります。

⚠ 注意

電源について

- ❗ 電源プラグ本体を持って抜く
電源コードを引っ張ると、コードのショートや断線による発火、感電の原因となります。

お手入れ時のご注意

- ❌ シンナー・ベンジン・アルコールなどを使用しない
樹脂の変質や破損の原因となります。
- ❗ お手入れは本体が冷めてからおこなう
やけどの原因となります。

移動時のご注意

- ❌ 移動時は必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く
周囲の水濡れややけどの原因となります。
- ❗ 移動時は取っ手を持って運ぶ
取手をもたずに運ぶと、手をすべらせて落下の原因となり、ケガややけどをする場合があります。

製品全体のご注意

- ❌ 強い衝撃を与えない
感電・故障・破損によるケガの原因となります。

設置・使用・保管場所のご注意

この製品は屋内専用です。

次のようなところに設置・使用・保管しない

- ガスレンジなどの炎の当たる場所
- 引火性のガスのある場所
- 熱に弱い家具や床の上
- 直射日光が当たる場所
- 野外や雨、水しぶきのかかる場所
- 高温 (40℃以上)、多湿 (風呂場など) な場所
- 油、ほこり、金属粉の多い場所
感電や火災の原因となります。

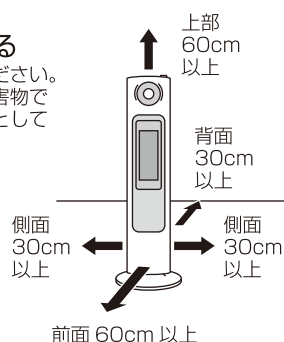
- ❌ ○障害物の周囲や不安定な場所
転倒したり、やけどやケガ、火災の原因となります。
また、転倒により加湿部の水がこぼれて、製品の故障・家具やじゅうたんなどのしみ・水濡れの原因となります。
※転倒時電源 OFF スイッチが動作しないよう、水平で安定した場所で堅さのある床面に設置してください。

- 家具・紙類・カーテン・衣類・ふすま・障子などの近く
- 冷暖房器具や家電製品などの上や近く
- 精密機器の上や近く
水濡れ・湿気・白粉の影響による故障の原因となります。
また、誤動作・物的損害やケガの原因となります。

- ラジオやテレビなど電波を発するものの近く
映像の乱れや雑音が入る原因となります。

次の距離をあけて設置する

- 右図の距離をあけて設置してください。
- 側面のどちらか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放された空間としてください。



ヒーター部

使用中や使用直後は温風の吹出口などの高温部に触れない

やけどの原因となります。小さいお子様のいるご家庭では、特に注意してください。



暖房以外の用途には使用しない

食品、精密機器、美術品の保存や、動植物の飼育、栽培などには使用しないでください。

本体に布団・衣類・タオルなどを掛けて使用・乾燥しない
過熱や火災の原因となります。

フィルターを外した状態で使用しない

背面の吸気口から本体内部にほこりなどの異物が入り、故障して、発火や過熱の原因となります。



使用開始時は十分換気して使用する

使用開始時は、本体から煙や塗料の臭いなどが出ることがありますので、十分換気をしてからご使用ください。

加湿部

ミストの吹出口から給水しない

水濡れや感電、故障の原因となります。



水タンクを外した状態で使用しない

水が飛び散って床を濡らしたり、内部に水が入り故障の原因となります。

加湿以外の用途には使用しない

床を濡らしたり、感電・ケガの原因となります。

加湿し過ぎない

周囲の家財や家電製品などが湿気で傷んだり、故障する原因となります。

製品を傾けない

水タンクや水槽部の水がこぼれる原因となります。

水タンクや水槽に次のようなものを入れて使用しない

- ・水道水以外の水
 - ・アロマオイルや芳香剤
 - ・40℃以上の温水や冷水
 - ・化学薬品
 - ・汚れた水
- 水の成分によっては内部に悪影響を与え、故障の原因となります。
また、水以外のものを入れると、水濡れややけど、変形や故障の原因となります。



水タンク・水槽の水は毎日交換する

水タンク及び水槽の水は毎日新しい水道水に入れ替えてください。
カビや雑菌が繁殖し、健康を害する場合があります。
常に清潔な状態を保ってご使用ください。

24 時間以上使用しない時は水タンク・水槽を空にして、乾燥させる

水が残ったまま放置されると、カビや雑菌が繁殖し、健康を害する場合があります。
常に清潔な状態を保ってご使用ください。

凍結の恐れがある場合は、水タンクと水槽部の水を捨てる

水が凍結して、水タンクが割れたり水槽部や本体が破損する恐れがあります。万一凍結した場合は、完全に溶けてから使用してください。

電池のご注意



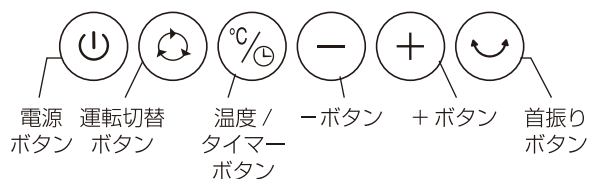
電池は正しく取り扱う

- 電池の取扱いを誤ると、破裂や液漏れなどによりケガや故障の原因となります。
 - 電池の向きを正しくセットしてください。
 - 指定以外の電池は使用しないでください。
 - 分解、加熱はしないでください。
 - 長時間使用しない場合は電池を取り出して保管してください。
 - 幼児の手の届く場所には置かないでください。
 - 万が一飲み込んでしまった場合は、直ちに医師に相談してください。
 - 電池はショートさせないでください。
- 守らないと液漏れ、ショート、発火の原因となります。

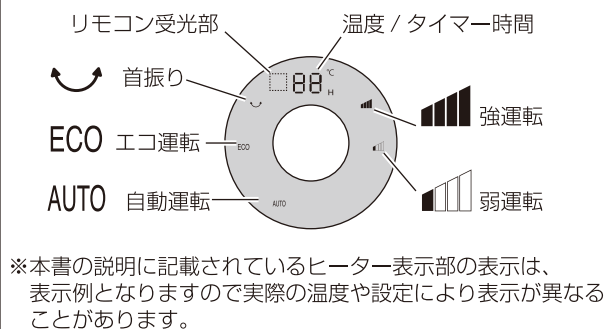
各部の名称

ヒーター部

ヒーター操作部



ヒーター表示部



温風吹出口

前ガード

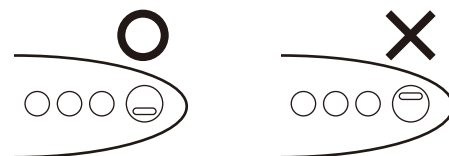
※前ガードは取り外しできません。

加湿部

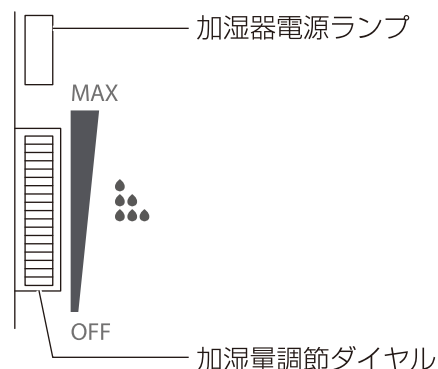
ミストの吹出口

吹出口の角度を手動で調節できます。
※可動範囲は前方約170度です。

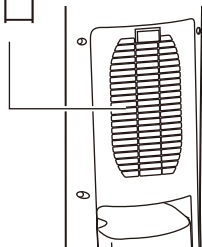
取り付け時の向きにご注意ください。



加湿器操作部



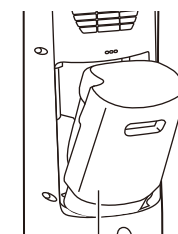
吸気口



背面カバーを外すと吸気口があります。

取っ手

リモコンが収納できます。



水タンク

背面カバーを外すと水タンクがあります。



水槽部

水タンクを外すと水槽部があります。

転倒時電源 OFF 機能

本体が転倒すると、転倒時電源 OFF スイッチのはたらきでヒーターの電源が切れます。
(加湿器の電源は切れません。)

本体を戻しても運転は再開しません。
(約1～2秒で本体を戻した場合は運転が再開します。)

ヒーターを初めてお使いの際は

初めてのご使用时や長期間使用していない場合は、使用初期にわずかに煙や臭いが発生することがありますが、ご使用にともない発生しなくなります。

水位確認窓

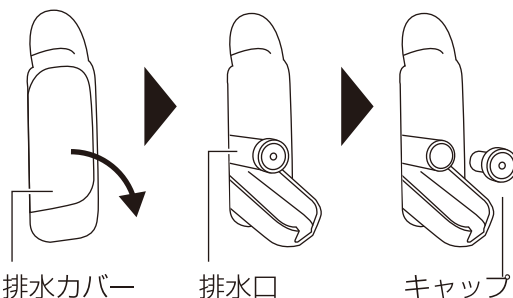
背面カバー

ベース

電源コード

電源プラグ

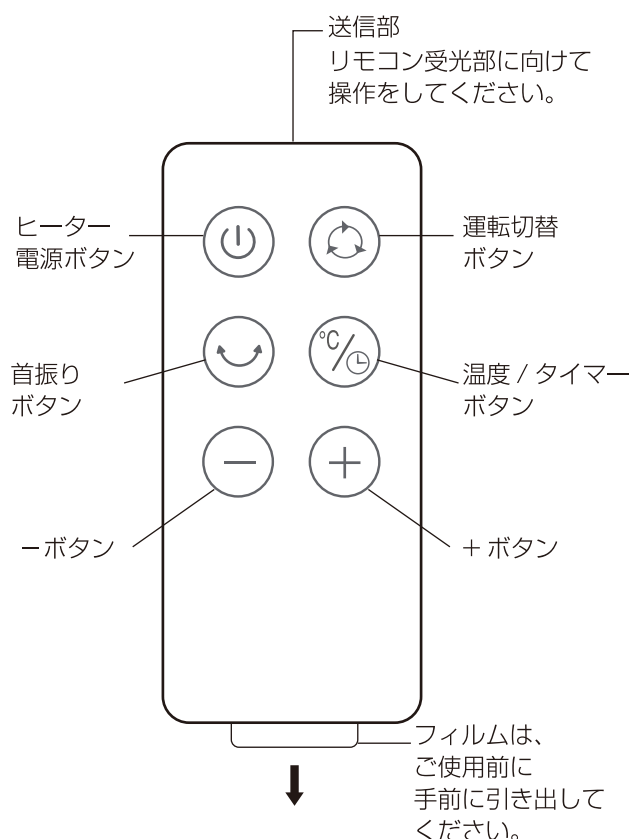
排水口



排水カバーをあけて、キャップを外すと水槽部の水を排水できます。

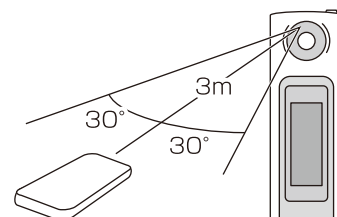
各部の名称

リモコン（ヒーター）

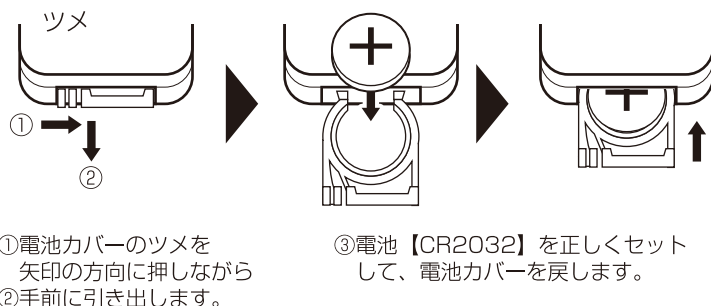


リモコンの受信範囲

リモコンで操作する際は
本体のリモコン受光部に
向けて操作をしてください。

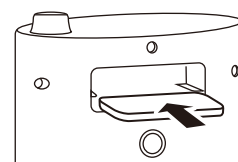


リモコンの電池交換



リモコンの収納

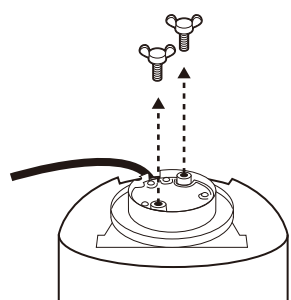
本体背面の取っ手が
リモコンホルダーになって
います。



ベースの取り付け

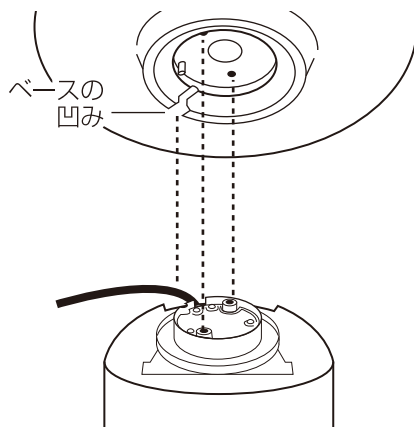
- ご使用前に正しく組み立ててください。また、包装材は保管時に使用しますので捨てずにとっておいてください。
- ・組み立て前に、電源プラグがコンセントから抜かれていることを確認してください。
 - ・組み立ての際は、安定した平らな場所で保護用の布などを敷いておこなってください。
 - ・製品が落下などしないようにお気を付けください。

1 本体底面から ネジを外す



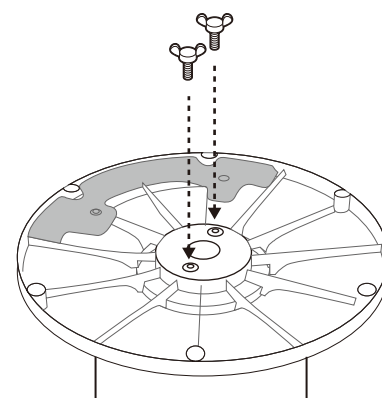
本体底面のネジ（2本）を
外してください。

2 本体にベースをセットする



- ①本体の電源コードの位置とベースの凹みの
位置を合わせ、ベースの向きを確認します。
- ②ネジ穴（2か所）の位置を合わせながら、
本体底面にベースをセットします。

3 ネジでベースを 確実に取り付ける



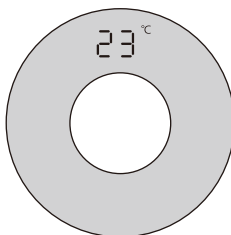
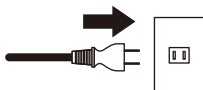
本体底面から外したネジ（2本）
でベースを確実に取り付けます。

使用方法：ヒーターを使う

※本書の説明に記載されているヒーター表示部の表示は表示例となりますので、実際の温度や設定により、実際の表示と異なることがあります。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

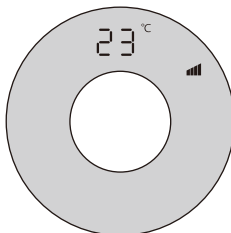
スタンバイ状態になり、ヒーター表示部に周囲温度が表示されます。



2 ヒーターの電源を入れる

ヒーター操作部の電源ボタンを押します。

- ※初めて使用する場合は、強運転モードで運転が始まります。
- ※2回目以降は、最後に使用した設定（タイマーを除く）で電源が入ります。
- ※電源プラグを抜いても、設定はリセットされません。



リモコンのヒーター電源ボタンでは、ヒーターの電源は入りません。
リモコンでは電源を切る操作のみとなります。

3 ヒーターの設定をする

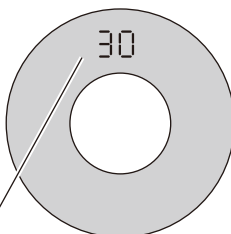
- ・運転モードを切り替える → P6
- ・首振りを ON/OFF する → P7
- ・切タイマーを設定する → P7

4 ヒーターの電源を切る

ヒーター操作部またはリモコンの電源ボタンを押すと、運転が停止します。



運転停止後、冷却運転のため30秒間ファンが回ります。
すぐに電源プラグを抜かずに、ファンが完全に止まるまでお待ちください。

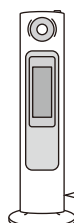
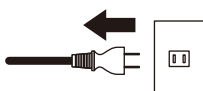


ヒーター表示部に残り時間がカウントされます。

5 電源プラグをコンセントから抜く

コンセントから抜く前に加湿器の電源が切れていることを確認してから抜いてください。

加湿器の電源が切れている場合は加湿器電源ランプが消灯します。



加湿器
電源ランプ

消灯
電源：切

運転モードを切り替える

ヒーター操作部またはリモコンの運転切替ボタンを押します。



ボタンを押すたびに次の順で運転モードが切り替わります。

強運転

弱運転

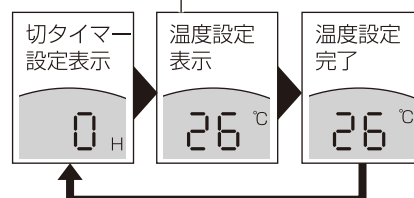
AUTO 自動運転 設定温度に合わせて自動運転

温度を設定するには

- ①自動運転モードのときにヒーター操作部またはリモコンの温度 / タイマーボタンを押します。
押すたびに次の順で表示が切り替わります。



ここで温度設定ができます。



- ②温度設定表示のときに



を押して、希望温度を設定します。
※長押しで温度の早送りができます。

設定範囲：15～35℃

- ③次の順で設定が完了し、周囲温度表示に戻ります。

操作がないまま5秒が経過するか温度 / タイマーボタンを1回押す

設定した温度が表示される(約2秒)
※この表示中は設定変更できません。

周囲温度表示に戻る

※周囲温度が設定温度より高いと、運転が停止し、周囲温度表示が点滅します。



ECO エコ運転

あらかじめ設定されたプログラムに合わせて自動運転

周囲温度	運転の状態
17℃以下	強運転
18～21℃	弱運転
22℃以上	運転停止

使用方法：ヒーターを使う

首振りを ON/OFF する

ヒーター操作部またはリモコンの
首振りボタンを押すたびに
首振りの ON/OFF が切り替わります。
首振りの範囲は、80 度です。



手動で左右の角度は変更できません。
故障の原因となりますので、必ず首振りボタンで
首振りの ON/OFF をしてください。

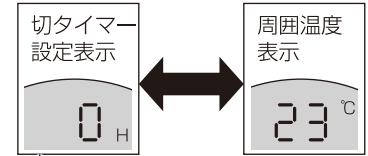
切タイマーを設定する

①ヒーター操作部またはリモコンの
温度 / タイマーボタンを押して
切タイマー設定表示にします。



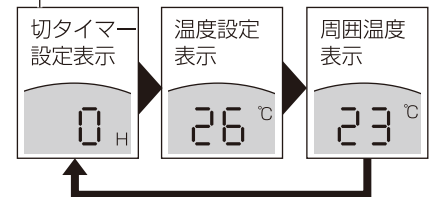
※運転中の運転モードによって表示が変わります。

運転モード
：強運転
：弱運転
：エコ運転



この表示中に設定ができます。

運転モード
：自動運転



②切タイマー設定表示のときに



を押して、電源が切れるまでのを設定します。
※長押しで温度の早送りができます。

設定範囲：0～8時間の範囲で1時間単位 ※0は連続運転です。

③次の順で設定が完了し、周囲温度表示に戻ります。

操作がないまま5秒が経過するか
温度 / タイマーボタンを1回押す
※AUTOモードの場合は2回押す

設定した時間が表示される(約2秒)
※AUTOモードの場合は設定温度が
表示されます。
※この表示中は設定変更できません。

周囲温度表示に戻る

切タイマーの時間を確認したい場合

温度 / タイマーボタンを押すと設定中の時間が表示されます。
操作がないまま5秒が経過すると周囲温度表示に戻ります。

切タイマーを解除したい場合

温度 / タイマーボタンを押してタイマー設定表示中に
時間を0に戻すか電源を切ると解除され、運転は連続運転
になります。

切タイマーの時間を変更したい場合

温度 / タイマーボタンを押してタイマー設定表示中に時間
を変更できます。上記②～③に従って操作してください。

お知らせ

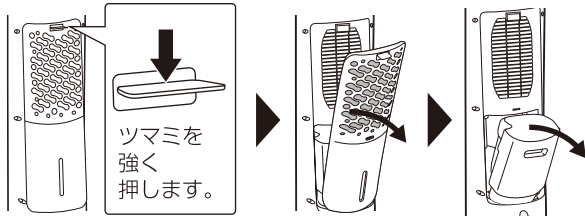
電源自動 OFF 機能

操作がないまま4時間が経過すると、切り忘れ防止のためヒーターの電源が自動で切れます。
※運転を停止する場合、「4」を点滅してお知らせします。

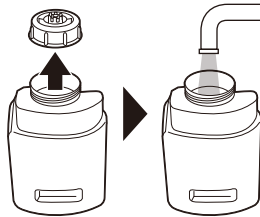
使用方法：加湿器を使う

準備 水タンクに水道水を入れる

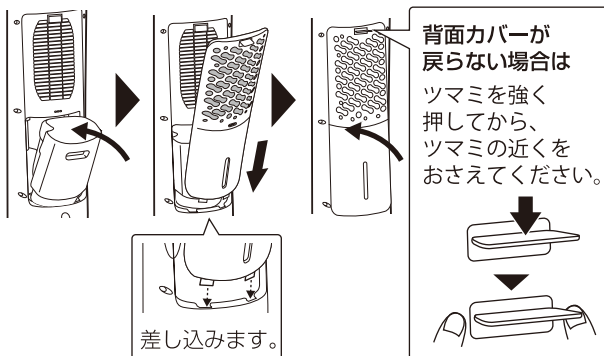
- ①本体背面の背面カバーを外し、水タンクを取り出します。



- ②水タンクを逆さにしてキャップを外し、水道水を入れ、キャップをしめます。

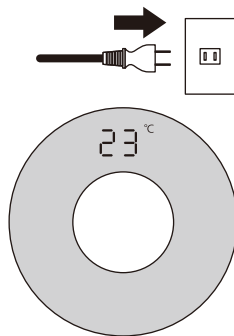


- ③水タンクを本体にセットし、背面カバーを戻します。



1 電源プラグをコンセントに差し込む

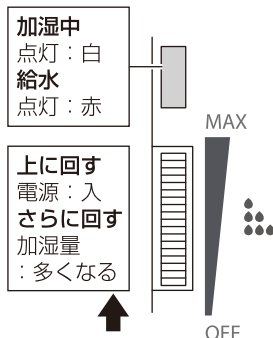
スタンバイ状態になり、ヒーター表示部に周囲温度が表示されます。



2 加湿器の電源を入れる

加湿器操作部の加湿量調節ダイヤルを上に戻すと「カチッ」と音がして電源が入ります。

加湿器電源ランプが点灯します。

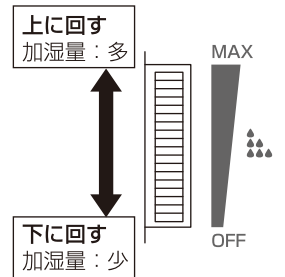


給水の場合は、ランプが赤く点灯します。

- ①ヒーターと加湿器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
②P8「準備 水タンクに水道水を入れる」に従って水タンクに水道水を入れ、運転を再開してください。

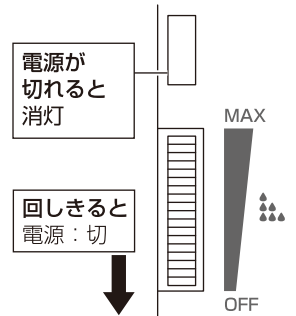
3 加湿量を調節する

加湿量調節ダイヤルを回して加湿量を調節してください。



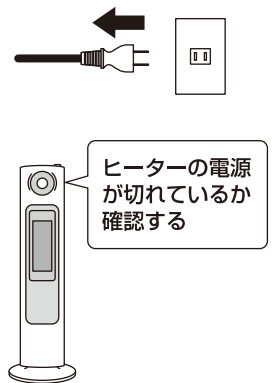
4 電源を切る

加湿量調節ダイヤルを回して電源を切ります。



5 電源プラグをコンセントから抜く

ヒーターの電源が切れていることを確認してから抜いてください。

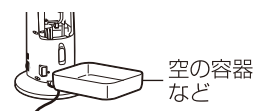


6 水タンク・水槽部の水を捨てる

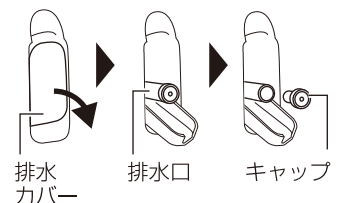
- ①背面カバーを外して水タンクを取り出し、水タンクの水を捨ててください。



- ②本体背面の排水カバーの下に空の容器を置きます。



- ③排水カバーをあけてキャップを外して排水します。



- ④排水が完了したらキャップと排水カバーを戻してください。

お手入れについて

お手入れ時のご注意

- お手入れの前に電源プラグをコンセントから抜いてください。
- シンナー・ベンジン・アルコールなどを使用しないでください。
- お手入れは本体が冷めてからおこなってください。

ヒーター部

前ガード

水洗いできません。

掃除機のブラシなどでゴミやほこりを吸い取ってください。

共通

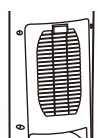
本体表面

水洗いできません。

乾いた布で表面のゴミやほこりを取り除いてください。

吸気口

水洗いできません。

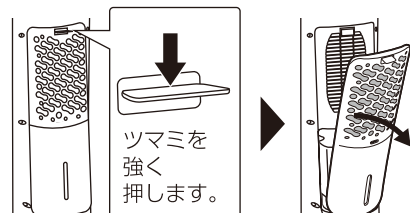


背面カバーを外すと吸気口があります。
掃除機のブラシなどでゴミやほこりを吸い取ってください。

背面カバー、フィルター

汚れが気になる場合は、水洗いできます。
※洗剤は使用しないでください。

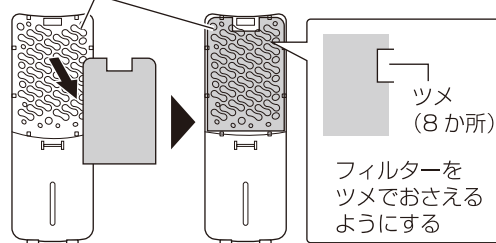
①背面カバーを外します。



ツマミを強く押します。

②内側のフィルターを取り外して、ゴミやほこりを取り除いてください。

※背面カバー内側



ツメ
(8か所)

フィルターをツメでおさえるようにする

※汚れが気になる場合は水洗いできます。
(洗剤は使用しないでください。)

水洗いの後は完全に乾いてから背面カバーに戻してください。

※フィルター・吸気口が詰まると、十分に空気が吸えないため温度過昇防止装置がはたらくことがあります。

週に1回を目安にお手入れをしてください。

※お手入れ後は、必ずフィルターを取り付けて使用してください。

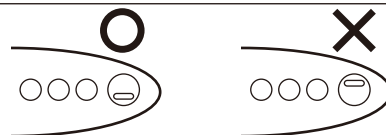
加湿部

ミストの吹出口

水洗いできます。

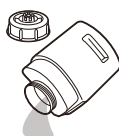
- ①ミストの吹出口を取り外します。
- ②食器用中性洗剤などで洗い、洗剤成分が残らないようによくすすぎます。
※細部の汚れは綿棒などで取り除いてください。

取り付け時の向きにご注意ください。



水タンク

水洗いできます。



水タンクの水を捨てて、常に清潔を保ってください。長期間使用しない場合は、中をよく乾かしてください。

水槽部

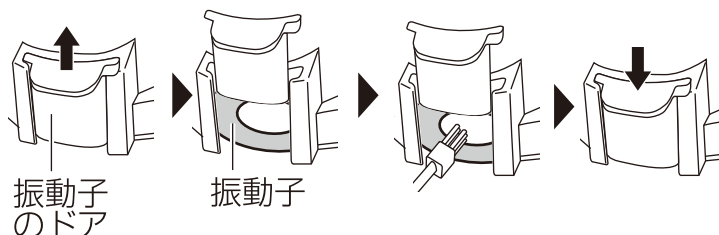


- ①背面カバーと水タンクを取り外し、水槽部の水を排水してください。
(P8「6水タンク・水槽部の水を捨てる」をご覧ください。)
- ②水槽部のゴミやほこりを取り除きます。
- ③付属のブラシを取り出し、細かい部分をお手入れしてください。

振動子

①振動子のドアを上スライドします。

②付属のブラシで振動子のゴミやほこりを取り除きます。



振動子のドア

振動子

白い粉(水道水のミネラル成分)が固まっているときは

水道水の水質によっては、ミスト吹出口や振動子に白いもの(水道水のミネラル成分など)が付着することがあります。次の方法でお手入れをしてください。

①クエン酸水をつくります。

40℃以下のぬるま湯
約3リットル

+

クエン酸
約20g

クエン酸は本体に直接入れないでください。
別の容器でよく溶かしてから使用してください。

②目立たない場所にクエン酸水をつけて色落ちなどが無いことを確認してください。

※クエン酸濃度が高すぎると破損の原因となります。

③ミストの吹出口・水槽部・水タンクなどの汚れを落とします。

※ミストの吹出口・水槽部はつけ置き洗いができます。

④クエン酸水が残らないよう、十分にすすいでください。

お手入れについて

保管について

- お手入れ後、保管前によく乾燥させてからポリ袋や段ボールに入れて保管してください。
※ミストの吹出口・水タンク・水槽部は保管前に約一週間程度自然乾燥させてください。
- 「P3 設置・使用・保管場所のご注意」に記載されている場所を避けて保管してください。

製品仕様

※デザイン、サイズなどの使用は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※本製品は日本国内での仕様に限って開発されております。あらかじめご了承ください。

品 番	licht01
電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	セラミックヒーター：1200W 超音波加湿器：21W
本 体 サ イ ズ (約)	W278×D278×H852mm
製 品 質 量 (約)	4.0kg
電 源 コード長 (約)	1.6m
安全装置 (ヒーター)	転倒時電源 OFF スイッチ、温度ヒューズ、電流ヒューズ
安全装置 (加湿器)	温度ヒューズ、電流ヒューズ
加湿性能 (加湿器)	270ml/h
タンク容量 (加湿器)	1.7L
適用床面積 (加湿器)	和室 4.5 畳、洋室 7.5 畳
連続加湿時間 (加湿器)	加湿量最大：約 6 時間
生 産 国	中国

故障かなと思ったら

電源が入らない	■電源プラグはコンセントにしっかりと差し込まれていますか。→確実にコンセントに差し込んでください。
運転しない / 運転が止まる	■(ヒーター)本体が大きく傾いたり、転倒していませんか。→本体の傾きを直してください。 ■(ヒーター)自動運転モードで設定温度が周囲温度より低くありませんか。→設定温度を調節してください。 ※設定方法は「P6 自動運転：希望温度を設定するには」をご覧ください。 ■(ヒーター)エコモードで周囲温度が 22℃を超えていませんか。→運転を再開する場合は、運転モードを変更してください。 ※設定方法は「P6 ヒーターの運転モードを切り替える」をご覧ください。 ■(ヒーター)温度過昇防止装置がはたらいていませんか。→電源を切ってよく冷やし、原因を取り除いてください。 ※温度過昇防止装置は正しく使用している場合は作動しません。次の内容を確認してください。 ・フィルターがつまっていますか。 ・吸気口がふさがっていますか。 ・温風の吹出口付近に障害物がありませんか。 ・部屋の温度があたたかくなり過ぎていませんか。 ■(加湿器)加湿器の電源ランプが赤く点灯していませんか。→給水してください。 ※給水方法は「P7 準備 水タンクに水道水を入れる」をご覧ください。
暖かにならない	■(ヒーター)自動運転モードで設定温度が周囲温度より低くありませんか。→設定温度を調節してください。 ※設定方法は「P6 自動運転：希望温度を設定するには」をご覧ください。 ■(ヒーター)弱運転モードで運転していませんか。→弱運転モードで暖まらない場合は、強運転モードに変更してください。
電源を切っても ファンが回っている	■(ヒーター)運転停止後、冷却運転のため 30 秒間ファンが回ります。→完全に止まるまでお待ちください。
ミストが出ない	■(加湿器)給水の状態になっていませんか。→水タンクに水道水を入れて再度本体にセットしてください。 ■(加湿器)加湿器の電源が切れていませんか。→加湿器操作部の加湿量調節ダイヤルを回して加湿器の電源を入れてください。 ■(加湿器)水タンクのセットを何度もやり直していませんか。→水槽部の水量が多すぎると、ミストが出なくなることがあります。 ※一度、水槽部から排水し、再度水タンクをセットしてください。 (排水のしかたは P8「6 水タンク・水槽部の水を捨てる」をご覧ください。)

経年劣化によるご注意 長年使用している加湿セラミックヒーターは、安心してお使いいただくために点検をしていただき、異常が発生した場合はご使用を中止してください。

お願い

- 製品及び梱包材を破棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従って処分してください。
- 天災などの不可抗力や不当な修理や改造による故障、不具合、破損に対する保証は致しかねます。

MEMO

保証書

品名	加湿機能付き セラミックファンヒーター	品番	lcht01
お買い上げ日			
保証期間	お買い上げ日より 1年間 （消耗品及び付属品は除く）		

【お客様情報】

お名前	
ご住所	
お電話番号	

本書は、保証期間内に本書記載内容で無償交換をおこなうことを約束するものです。お買い上げの日から上記期間中に故障が発生した場合は、本書を御確認の上、当社お客様相談室までお問い合わせください。

無償交換規定

- 取扱説明書に従った正常な使用で故障した場合は、無償交換いたします。
- 保証期間内に故障し、無償交換を受ける場合には、商品と本書をご確認のうえ、当社お客様相談室までお問い合わせください。
- 保証期間中でも、次の場合は保証の対象外となります。
 - (イ) 使用上の誤りや、不当な改造や修理による故障、損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障、損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地災、公害や異常電圧による故障、損傷。
 - (ニ) 接続する他の機器の異常によって生じた故障、損傷。
 - (ホ) 一般家庭用以外（業務使用、車両や船舶への搭載）で使用した場合の故障、損傷。
 - (ヘ) 樹脂表面（フッ素樹脂加工も含む）及びメッキの摩耗や打痕による損傷。
 - (ト) 本書のご提示無き場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書の再発行はいたしません。大切に保管していつでも取り出せるようにしてください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償交換をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過等についてご不明の場合は取扱説明書に記載のお当社お客様相談室までお問い合わせください。

加湿機能付きセラミックファンヒーターはこまめに点検してください
このような症状はありませんか？

- ☐ 電源コードやプラグが異常に熱くなる。
- ☐ 商品の動作中に異常な音がする。
- ☐ 本体が異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする。
- ☐ その他の顕著な異常、故障、動作不良など。

上記の異常が見受けられた場合は、
故障や事故防止のため電源プラグを抜いて使用を中止し、
すみやかに当社お客様相談室にお問い合わせください。



ナビダイヤル

0570-039-777

営業時間 10:00～18:00

販売元：モダンデコ株式会社

広島県広島市中区富士見町16-22 ロアール富士見町101号

TEL：0570-039-777 FAX：082-236-1298